

# 全火薬引報

第 4 9 4 号  
平成28年6月  
発行元 公益社団法人  
全国火薬類保安協会  
電話 03(3553)8762  
郵便番号 104-0032

東京都中央区八丁堀4丁目13番5号  
公益社団法人  
全国火薬類保安協会  
発行責任者 佐久間 信彰  
www.zenkakyo-ex.or.jp

## ● 第15回全国火薬類保安協会理事会会催について

首記理事会は、平成28年5月31日、東京都中央区内の銀座プロツサム中央会館において開催されました。提出した決議事項は、原案どおり承認されました。

- 決議事項
- 第1号議案 第8回総会(定時)の招集に関する件
  - 第2号議案 平成27年度事業報告(案)及び平成27年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認に関する件
- その他

## ● 会議等開催状況 (5月)

開催年月日	会議等名称	備考
28.5.18	試験委員会審査部会	第4回
5.19	試験委員会審査部会	第5回
5.23	試験委員会審査部会	第6回
5.30	試験委員会審査部会	第7回
5.31	試験委員会審査部会	第8回
5.31	爆発影響低減化委員会本委員会	第1回
5.31	第15回理事会	

## ● 都道府県協会役員・事務局長異動(敬称略)

協会名	役員	新	旧
滋賀県協会	会長	国友 美丸	濱崎 元彌
広島県協会	専務理事	今井 健二	占部 一志
徳島県協会	事務局長	森本 高弘	高木 直規
宮崎県協会	会長	小野 耕嗣	甲斐 英伸

## ● 平成28年3月の産業火薬類の生産、出荷(販売)、在庫量

ー 化学工業統計 ー

産業用火薬類(単位:十)	生産	出荷(販売)	在庫
産業用火薬類(単位:十)	2,805	3,188	1,078
(前年同月比指数)	(95.2)	(94.3)	(93.5)

注: 産業用火薬類は、火薬及び爆薬(武器用を除く)の合計(確報値)である。

## ● 火薬類取扱保安責任者・内種火薬類製造保安責任者試験の実施について

平成28年度の上記試験の実施について、主な事項を掲載します。受験を希望される方は、受験願書受付期間に合うよう早めに準備して下さい。

- 試験日時: 平成28年9月4日(日) 取扱……………午後1時~午後3時  
製造(内種)…午後1時~午後3時30分
- 試験会場: 47都道府県49試験地
- 受付期間: 平成28年6月21日(火)~6月30日(木)
- 受付時間: 午前9時30分~午後4時30分まで(土曜日及び日曜日を除く)  
「郵送による場合は、6月30日の消印のあるものまで有効」
- 受験手数料: 17,000円
- 試験案内: 出願用紙等の請求先及び受験願書提出先は、全火協各都道府県試験事務所。  
ただし、青森県での受験希望者は全火協へ。  
なお、郵送により試験案内、出願用紙類を請求する場合は、140円切手を同封して下さい。

## ● 火薬学セミナー開講のお知らせ

全国火薬類保安協会では、平成28年8月火薬学セミナーを開催いたします。多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

受講をご希望される方は、当協会までお問い合わせ下さい。受講申込書は、当協会ホームページより取得できます。

このセミナーの特徴は火薬類の製造・保安管理に携わる方の人材育成、行政・研究機関等の専門家育成のためのセミナーで

- 豊富かつ体系的なカリキュラムで構成されています。
- 我が国最高の講師の方々から講義、演習が受けられます。
- 集中して知識の習得ができるように4日間連続して開催いたします。

【対象者】

火薬類(火薬・爆薬・火工品)関係企業、行政・研究機関、団体に属する方。  
(火薬類の製造保安責任者、研究者等将来を担う方および火薬の取扱に携わる実務者等)

【募集定員】

35名

【セミナー開催日時】

平成28年8月2日(火)~8月5日(金) 9:00~17:00

【セミナー開催場所】

東京都中央区内を予定

【セミナー内容とスケジュール】

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
火	火薬学基礎	火薬学基礎	火薬・爆薬(性能)	火薬・爆薬(性能)	—
水	火薬・爆薬(製造)	火薬・爆薬(製造)	火工品	火工品	演習
木	性能試験法	性能試験法	演習	火薬類取締法	火薬類取締法
金	火薬類取締法補講	保安管理技術	保安管理技術	演習	修了式

【講師】

小川 輝繁 横浜国立大学名誉教授 公益財団法人 総合安全工学研究所 専務理事

新井 充 東京大学 環境安全研究センター 教授

藤原 修三 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 安全科学研究部門 名誉リサーチャー

元火薬類取締所管官庁担当官

【セミナー受講料】

- 10万円/人(消費税含む)
- 旅費交通費、宿泊費、食事代及び参考図書(火薬学【初版】、又は第2版、エネルギー物質ハンドブック【第2版】、火薬類取締法令集【平成24年度版】又は【平成25年度版】又は【平成27年度版】)は、自己負担となります。
- セミナー受講料は、セミナーが開始されてからは、返却いたしませんので、ご留意願います。

【申込み期間】

平成28年6月6日(月)~平成28年7月22日(金)

なお、定員になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

担当者 公益社団法人 全国火薬類保安協会 技術参事 前田  
〒104-0032  
住 所: 東京都中央区八丁堀4丁目13番5号  
電 話: 03-3553-8762  
F A X: 03-3553-8763

◆ 忘れるな火薬の威力と危険性

◆ ちょっと待て 手を出す前にひと呼吸 初心に戻って 安全発破

講習会開催計画表

1. 講習会開催計画表は、都道府県協会からの報告に基づき作成したものです。
2. 講習会の確認及び細部計画は、各協会にお問い合わせ下さい。

7月講習会予定

取扱い	協会名	日程	開催地	責任者
保安	媛	12-13	松山市	
保安	玉	13-14	坂戸市	
保安	島	14-15	広島市	
保安	知	14-15	高知市	
保安	川	16-17	高松市	
保安	知	19-20	岡崎市	
保安	根	20-21	松江市	
保安	阪	20-21	大阪市	
保安	葉	21-22	千葉市	
保安	野	21-22	松本市	
保安	岡	21-22	静岡市	
保安	島	21-22	徳島市	
保安	知	21-22	名古屋	
保安	山	21-22	岡山市	
保安	井	23-24	福井市	
保安	馬	25-26	前橋市	
保安	崎	25-26	宮崎市	
保安	山	26	富山市	
保安	川	26-27	金沢市	
保安	阪	26-27	大阪市	
保安	岡	26-27	福岡市	
保安	鴻	27-28	新潟市	
保安	北海道	27-29	札幌市	
保安	城	27-29	仙台市	
保安	都	28	京都市	
保安	城	28-29	水戸市	
保安	賀	28-29	佐賀市	
保安	崎	28-29	長崎市	
保安	京	29-31	中央区	
保安	本	31	熊本	

  

従事者	協会名	日程	開催地	講習
保安	島	5	府中市	
保安	野	7	木曾町	
保安	庫	7	淡路市	
保安	阪	8	大阪市	
保安	媛	8	今治市	
保安	鳥	12	安芸太田町	
保安	重	13	松本市	
保安	木	14	宇都宮市	
保安	庫	14	加西市	
保安	山	14	笠岡市	
保安	長	14	田平町	
保安	福	15	福島市	
保安	崎	15	佐世保市	
保安	島	20	白河市	
保安	庫	21	姫路市	
保安	岡	21	北九州市	
保安	山	22	山形市	
保安	形	22	いわき市	
保安	島	22	盛岡市	
保安	手	27	郡山市	
保安	島	28	南相馬市	
保安	高	29	いの町	
保安	知	29	宮古島市	
保安	沖	中旬	石垣市	
保安	繩	中旬	石垣市	

  

再教育	協会名	日程	開催地	講習
再教育	滋	12	大津市	
再教育	賀	14	佐賀市	
再教育	山	22	山形市	
再教育	分	26	大分市	
再教育	大	28	宇都宮市	
再教育	木	28	宮古島市	
再教育	沖	中旬	宮古島市	
再教育	繩	中旬	石垣市	

  

建設用びょう打ち	協会名	日程	開催地
建設用びょう打ち	千	7	千葉市
建設用びょう打ち	媛	20	松山市

●平成28年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について  
 本年度の全国安全週間の実施期間は、6月1日から6月30日までを準備期間、7月1日から7月7日までを本週間とされています。

趣旨  
 全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で89回目を迎える。

この間、労働災害は、長期的に減少し、平成27年は統計を取り始めて以来初めて、年間の死亡者数が1,000人を下回った。これは産業安全に携わった多くの先人がたゆみなく安全活動を展開した結果得られた画期的な成果である。一方、近年の産業構造の変化に伴って、拡大を続ける第三次産業等においては未だに安全に関して自ら取り組み意識が十分とは言えない。また、経験が浅い労働者が職場に潜む危険を察知できないことなどを背景として、休業災害を含む労働災害全体の数は十分な減少傾向にあるとは言えない現状にある。

このような状況を踏まえ、更なる労働災害の減少を図ることを決意して、平成28年度の全国安全週間は、以下のスローガンで取り組む。

見えますか？ あなたのまわりの 見えない危険  
 みんなで見つける 安全管理

(一部抜粋)

●景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

— 5月の月例経済報告 —  
 内閣府は23日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「5月の月例経済報告」を提出し、承認された。

(我が国経済の基調判断)

景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

- ・個人消費は、消費者マインドに足踏みがみられるなか、おおむね横ばいとなっている。
- ・設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- ・輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、横ばいとなっている。
- ・企業収益は、改善傾向にあるが、そのデンプは緩やかにしている。企業の業況判断は、慎重さがみられる。
- ・雇用情勢は、改善している。
- ・消費者物価は、緩やかに上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがある。こうしたなかで、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。また、平成28年(2016年)熊本地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、東日本大震災からの復興・創生に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していく。このため、「経済財政運営と改革の基本方針2016(仮称)」、「日本再興戦略2016(仮称)」、「規制改革実施計画」、「まち・ひと・しごと創生基本方針2016」及び「ニッポン一億総活躍プラン」を取りまとめる。また、平成27年度補正予算を迅速かつ着実に実施するとともに、平成28年度予算について、できる限り上半期に前倒して実施する。

5月17日に成立した平成28年度補正予算等を活用することにより、平成28年(2016年)熊本地震による被災者の生活への支援等に万全を期すとともに、地域経済の早期回復や産業復旧に取り組む。

これらにより、好調な企業収益を、投資の増加や賃上げ・雇用環境の更なる改善等につなげ、地域や中小・小規模事業者も含めた経済の好循環の更なる拡大を実現する。

日本銀行には、経済・物価情勢を踏まえつつ、2%の物価安定目標を実現することを期待する。